

信頼に足る幹部候補生の育成

陸上自衛隊幹部候補生学校ホームページをご覧の皆さま、こんにちは。学校長の吉川徳等です。皆さまには日頃より、陸上自衛隊に対するご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本校は、1954年（昭和29年）に創設され、本年70周年を迎えることができました。これも地域の皆さまを始め、国民の皆さまの深いご理解、ご協力と歴代学校長を始め、本校で勤務された職員の皆さまのご尽力のおかげであると心から感謝申し上げます。

本校は、開校から今日まで約6万3千名の卒業生を全国各地の陸上自衛隊の部隊等に送り出して参りました。現在、約2万名の現役幹部自衛官が全国各地において、更には海外の派遣先において、服務の本旨や幹部の心構えを絶えず心に留め、防衛、警備、災害派遣、国際平和協力活動等、陸上自衛隊の様々な任務遂行の核心として職務にまい進しております。

我が国周辺では、軍事増強が急速に進展し、力による一方的な現状変更の圧力が高まっており、我が国が戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しているとの強い危機意識の下、防衛省・自衛隊は、安全保障関連3文書に基づき、防衛力の抜本的強化に取り組んでいるところです。

陸上自衛隊幹部候補生学校は、陸上防衛力の骨幹が「人」であることを常に心に留め、将来の陸上自衛隊のリーダーたる幹部候補生の育成を一層充実すべく、永年受け継がれてきた「質実剛健にして清廉高潔」の校風の下、拳校一体の精神をもって、いかに過酷な状況下にあっても、自らの頭で考え、部隊、隊員をしっかりと統率して任務を完遂し得る「信頼に足る幹部候補生」を育成し、国民の皆さまからのご期待に応えて参ります。

今後とも皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年4月

陸上自衛隊幹部候補生学校長

よしかわ
陸将補 吉川 徳等
のりひと

